



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 大和冷機工業株式会社

コード番号 6459 URL <http://www.drk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 尾崎 敦史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 本社経理部長

(氏名) 高橋 稔

TEL 06-6767-8171

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日

平成26年9月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	15,405	14.4	2,828	20.5	2,872	20.8	1,721	△20.6
25年12月期第2四半期	13,467	—	2,347	—	2,377	—	2,168	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	33.52	—
25年12月期第2四半期	42.20	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	60,239	—	49,061	—	—	81.4
25年12月期	55,875	—	47,592	—	—	85.2

(参考)自己資本 26年12月期第2四半期 49,061百万円 25年12月期 47,592百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年12月期	—	5.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,030	5.0	5,425	4.8	5,550	5.8	3,345	△14.0	65.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期2Q	51,717,215 株	25年12月期	51,717,215 株
26年12月期2Q	353,761 株	25年12月期	345,436 株
26年12月期2Q	51,367,598 株	25年12月期2Q	51,385,047 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. 補足情報	8
品目別売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、設備投資の増加、雇用情勢の着実な改善など、政府の各種政策により景気は緩やかな回復基調が続いているものの、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動やアメリカの金融緩和縮小による影響、中国や新興国経済の先行きに対する懸念などわが国の景気を下押しするリスクにより、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社を取り巻く環境につきましては、主要取引業種の外食産業にあつては、持ち直しがみられるものの消費者の節約志向・低価格志向はいまだ根強く、また、食品業界や一般小売業にあつても原材料の価格高騰など、引き続き厳しい経営環境にありました。

このような状況の中、当社においては、業界初のスライド扉冷蔵庫によるスペース有効活用での効率化提案、および、コスト削減に繋がる省エネ提案など、顧客の立場から付加価値を高める提案を推進し、新たな需要を生み出す営業活動に取り組んでまいりました。また、当社初となるプラスチックの拡販を行い、新規市場への積極的な営業展開で、業績の維持向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高15,405百万円(前年同期比14.4%増)、営業利益2,828百万円(前年同期比20.5%増)、経常利益2,872百万円(前年同期比20.8%増)、四半期純利益1,721百万円(前年同期比20.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末の流動資産は、前事業年度末と比べて2,827百万円増加の45,447百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金の増加2,151百万円、たな卸資産の増加505百万円であります。

固定資産は、前事業年度末と比べて1,536百万円増加の14,792百万円となりました。この主な要因は、当社佐伯工場増築工事や機械装置の更新及び太陽光発電設備の新設により有形固定資産が1,493百万円増加したためであります。

これらの結果、総資産は前事業年度末と比べ4,364百万円増加の60,239百万円となりました。

(負債)

負債は、前事業年度末と比べて2,895百万円増加の11,178百万円となりました。この主な要因は、未払費用の増加997百万円、未払法人税等の増加847百万円、支払手形及び買掛金の増加690百万円であります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末と比べて1,468百万円増加の49,061百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が1,464百万円増加したためであります。これらの結果、自己資本比率は3.8ポイント減の81.4%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)残高は前事業年度末と比べて2,651百万円増加の36,150百万円となりました。これは、営業活動で得た資金を投資活動や財務活動に充てた結果、資金が増加したためであります。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の増加は、3,779百万円(前年同期に増加した資金は2,362百万円)となりました。

これは主に、税引前四半期純利益2,876百万円、未払費用の増加997百万円、仕入債務の増加690百万円等が、法人税等の支払額412百万円、たな卸資産の増加額505百万円を上回ったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、862百万円(前年同期に減少した資金は1,840百万円)となりました。

これは主に、固定資産の取得による支出1,358百万円、定期預金の預入による支出500百万円が、定期預金の払戻による収入1,000百万円を上回ったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、265百万円(前年同期に減少した資金は259百万円)となりました。

これは主に、配当金の支払額259百万円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年2月14日に発表いたしました通期業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,098,455	38,250,362
受取手形及び売掛金	3,692,688	3,680,845
商品及び製品	1,363,333	1,754,655
仕掛品	264,598	339,570
原材料及び貯蔵品	346,592	393,354
点検修理用部品	221,810	214,462
その他	635,890	817,835
貸倒引当金	△3,970	△3,922
流動資産合計	42,619,397	45,447,162
固定資産		
有形固定資産	7,903,256	9,397,012
無形固定資産	65,158	114,041
投資その他の資産		
投資有価証券	641,726	656,696
その他	4,686,010	4,657,592
貸倒引当金	△39,861	△32,601
投資その他の資産合計	5,287,875	5,281,687
固定資産合計	13,256,289	14,792,740
資産合計	55,875,687	60,239,903
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,848,559	3,538,702
未払法人税等	458,267	1,305,567
引当金	354,984	404,937
その他	2,455,207	3,875,453
流動負債合計	6,117,017	9,124,662
固定負債		
退職給付引当金	1,068,999	938,697
役員退職慰労引当金	1,090,926	1,108,249
その他	6,291	6,958
固定負債合計	2,166,217	2,053,905
負債合計	8,283,235	11,178,567

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,907,039	9,907,039
資本剰余金	9,867,880	9,867,880
利益剰余金	28,019,342	29,484,180
自己株式	△192,815	△198,423
株主資本合計	47,601,446	49,060,677
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△8,994	658
評価・換算差額等合計	△8,994	658
純資産合計	47,592,452	49,061,335
負債純資産合計	55,875,687	60,239,903

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	13,467,683	15,405,791
売上原価	5,104,237	5,934,571
売上総利益	8,363,446	9,471,220
販売費及び一般管理費	6,016,284	6,642,425
営業利益	2,347,162	2,828,794
営業外収益		
受取利息	6,545	7,656
受取配当金	7,949	8,416
スクラップ売却益	32,788	35,733
その他	54,747	42,406
営業外収益合計	102,030	94,212
営業外費用		
スクラップ処分費	29,686	32,895
その他	41,928	17,722
営業外費用合計	71,614	50,618
経常利益	2,377,578	2,872,388
特別利益		
固定資産売却益	3,399	7,570
投資有価証券売却益	2,554	-
抱合せ株式消滅差益	133,345	-
特別利益合計	139,299	7,570
特別損失		
固定資産除却損	1,842	3,860
投資有価証券売却損	1,590	-
特別損失合計	3,433	3,860
税引前四半期純利益	2,513,444	2,876,099
法人税、住民税及び事業税	471,795	1,259,409
法人税等調整額	△126,794	△105,007
法人税等合計	345,000	1,154,402
四半期純利益	2,168,443	1,721,696

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	2,513,444	2,876,099
減価償却費	246,123	324,038
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,090	△7,307
賞与引当金の増減額 (△は減少)	31,065	57,923
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,300	△15,100
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△290	7,130
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△7,773	△130,301
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	17,890	17,322
受取利息及び受取配当金	△14,495	△16,072
抱合せ株式消滅差損益 (△は益)	△133,345	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	△963	-
固定資産売却損益 (△は益)	△3,399	△7,570
固定資産除却損	1,842	3,860
売上債権の増減額 (△は増加)	110,079	24,932
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△654,651	△505,707
仕入債務の増減額 (△は減少)	414,911	690,143
未払費用の増減額 (△は減少)	870,389	997,459
その他	18,233	△140,485
小計	3,395,671	4,176,364
利息及び配当金の受取額	13,938	16,067
法人税等の支払額	△1,046,784	△412,725
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,362,825	3,779,707
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,000,000	△500,000
定期預金の払戻による収入	2,500,000	1,000,000
有形固定資産の取得による支出	△343,126	△1,313,488
有形固定資産の売却による収入	3,400	8,188
無形固定資産の取得による支出	△15,815	△44,708
投資有価証券の取得による支出	△8,210	-
投資有価証券の売却による収入	23,972	-
その他	△671	△12,790
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,840,451	△862,799
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△3,207	△5,607
配当金の支払額	△256,527	△259,393
財務活動によるキャッシュ・フロー	△259,735	△265,000
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	262,638	2,651,906
現金及び現金同等物の期首残高	31,666,021	33,498,455
連結子会社の合併による現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	394,985	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,323,645	36,150,362

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

品目別売上高

品目		当第2四半期累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	
		金額 (千円)	前年同期比 (%)
製品	厨房用縦型冷凍冷蔵庫	4,482,497	114.8
	店舗用縦型ショーケース	3,036,476	104.7
	厨房用横型冷凍冷蔵庫	1,493,114	122.3
	製氷機	1,954,427	123.4
	小計	10,966,517	114.1
商品	店舗設備機器	1,442,985	119.6
	厨房設備機器	1,311,302	127.8
	店舗設備工事	50,469	151.5
	小計	2,804,757	123.8
点検・修理等		1,634,516	102.7
合計		15,405,791	114.4